

エスパル仙台 × 河北新報社 共同施策**『東北の更なる魅力を発信 とうほくドローン eye』放映開始！****デジタルサイネージを活用した新たな情報発信を行います**

仙台ターミナルビル株式会社(本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：松崎哲士郎)が運営するエスパル仙台は、河北新報社(本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：一力雅彦)と共同で、地域の皆さまへ東北の更なる魅力を発信していくために、エスパル仙台のデジタルサイネージを活用し、河北新報社で制作している「とうほくドローン eye」の放映を開始いたします。また大規模災害が発生した際には、河北新報社と連携し、エスパル仙台のデジタルサイネージにて、共同通信社が提供する災害情報を放映し、お客様へ緊急性の高い情報をタイムリーに発信してまいります。

■ 概要

1. 目的 河北新報社と共同で駅を利用する方々へ東北の魅力発信
災害時の拠点として、災害等の緊急時における的確な情報発信
2. 日程 2019年3月22日(金)～ とうほくドローン eye 放映開始
2019年4月中旬～ 災害情報放映開始(災害等が発生した場合のみ放映)
3. 内容 ①【とうほくドローン eye】
河北新報社が東北の隠れた魅力を発信するために、東北各地の魅力をドローンで空撮した映像です。エスパル仙台では河北新報社が作成した各種映像を館内のデジタルサイネージで放映し、駅利用者へ東北の魅力発信を行います。

②【災害時の情報発信】
大規模災害発生時、河北新報社と連携し、エスパル仙台館内のデジタルサイネージへ共同通信社が提供する災害情報を放映いたします。
※災害情報は災害が発生した場合のみ放映、平常時は放映されません
※災害発生時、エスパルのネットワークや電気系統が破損した場合は放映が出来ない場合がございます

4. 放映場所 エスパル仙台館内のデジタルサイネージ

【デジタルサイネージ概要】



デジタルサイネージとはエスパル仙台の館内の柱などに約 20 台設置されている液晶型ディスプレイです。日々、エスパルのイベントやショップ、地域情報を発信しています。

5. 放映イメージ

【とうほくドローン eye】

まだまだ知らない 東北の魅力を動画で！

好きだ、東北。

とうほくドローンeye
冬を告げる気嵐(気仙沼市)

河北新報社

冬を告げる気嵐(気仙沼市)

満天の星が光を弱めるにつれ
気仙沼湾から霧が湧き上がる。
海と陸と極端な温度差が「気嵐」を生む。
日の出からわずかな時間
もくもくと高く舞い上がったが
沖合へ向かいながら薄れ、やがて消えた。

気仙沼市
仙台
宮城県

河北新報オンライン

東北・宮城の最新ニュース、最新動画はこちらでチェック

S-PAL SENDAI × 河北新報社

【災害情報】

防災情報みやぎ

地震情報

発 生 2019年02月21日 21:22

震源地 2019年02月21日 21:22
震源 気仙沼沖(32.8 N, 142.6 E)
深さ 90 km
マグニチュード 5.7

2019年02月21日 21時22分、この地震が発生しました。
震源地は、気仙沼沖(東経142度54分、北緯32度54分)で、震源の深さは、90 kmです。
震源の規模(マグニチュード)は、5.7と推定されています。
この地震による北東北の気仙沼沖に津波の発生が、気仙沼沖を襲ったと見られています。
震害の被害は、明らかではありません。

震害 〇 北海道 釧路市
震害 〇 北海道 札幌市
震害 〇 北海道 旭川市
震害 〇 北海道 帯広市
震害 〇 北海道 苫小牧市
震害 〇 北海道 室蘭市
震害 〇 北海道 千歳市
震害 〇 北海道 札幌市
震害 〇 北海道 旭川市
震害 〇 北海道 帯広市
震害 〇 北海道 苫小牧市
震害 〇 北海道 室蘭市
震害 〇 北海道 千歳市

S-PAL SENDAI × 河北新報社

<本プレスリリースに関するお問い合わせ先>

仙台ターミナルビル株式会社 ショッピングセンター事業本部 エスパル仙台 担当：佐々木・佐藤

TEL：022-267-2111 Fax：022-227-3380

◎本プレスリリースは、2019年3月25日(月)時点となります。今後、変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。